

「多重対応分析」第1版第1刷 正誤表

頁	該当箇所	誤	正
xiv	↓11	多重対応分析に基づき変数を使い分ける「構造化データ解析」(SDA)	変数を使い分けた多重対応分析である「構造化データ解析」(SDA)
17	訳注2 ↓3~4	大隅他(1997)	大隅他(1994)
21	訳注68 ↑2	…大隅他(1998)	…大隅他(1994)
30	↑5	…、その平均点 A は線分 $M_1M_2$ の midpoint である。	…、その平均点 A は線分 $M^1, M^2$ の midpoint である。
60	↓	また、 $\bar{M}^k$ の第 $l$ 主座標を $\bar{y}_l^k$ と記す。	また、 $\bar{M}^k$ の第 $l$ 主座標を $y_l^k$ と記す。
60	↑	…、点 $M^B$ に対しても…	…、点 $M^b$ に対しても…
64	表 3.2 内	表 3.2 内の以下の箇所の訂正 ↑8行目の「合計」欄 28.0 ↑1行目の「合計」欄 28.0	↑8行目の「合計」欄 28.0 → 24.0 ↑1行目の「合計」欄 28.0 → 20.0
81	↓9	…と一致する (p.63 を参照)。	…と一致する (p.62 を参照)。
121	↓	・嗜好データの例：第 1-2 主平面での、女性の 2 つの年齢層の部分雲の比較	・嗜好データの例：第 1-2 主平面での、女性の 2 つの年齢層の部分雲の比較。
171	↓2	これを、大隅・ルバール他(1998, pp.321-322), …	これを、大隅・ルバール他(1994, pp.321-322), …

オーム社/ISBN978-4-274-22605-2